



R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2009 - 2010 年度 RI 会長 ジョン ケリー
魚津 R.C 会長 大城 道雄

第 2696回 例会報告

2009年 9月 18日

ゲストならびにビジター紹介 なし

誕生祝 9月24日 平崎君 1941年生まれで満68歳になります。
最近物覚えが悪くなりましたが頑張ってきたと思っております。



幹事報告 本今朝、交通安全決起大会に出席しました。
またつくし学園運動会に女性2名参加していただきました。

会長挨拶 昭和55年度魚津ロータリー会長は中島欽二さまでした。
会長方針は下記内容です。
25年間に培われた良き伝統を受け継ぐとともに更に創意工夫により、新機軸を考え出すなど清新潑刺として充実したロータリークラブになるよう努めます。
ユーモアと笑いのうちに親睦を深め、和気藹々として、奉仕を楽しむロータリークラブになるよう努めます。
会合や行事や奉仕の計画などに、挙って参加し、傍観者のいない、呼吸のあったクラブになるよう努めます。
立派な新会員を迎えクラブの強化発展を図り、奉仕の理想の実現に邁進するクラブになるよう努めます。
R 会長のターゲット時間を捧げよう 奉仕のために」を実践するよう、全員で時間をかけてロータリーに打ち込みたいと思います。



出席報告 第2696回 出席者18名 出席率 82.35%
第2694回 メークアップなし

ニコニコボックス 有沢君 大城会長

委員会報告 職業奉仕委員会 9月13日石川県地場産業センターにて開催され、全委員会参加され大変盛り上りました。明日19日インターアクト委員会石川県にて開催されます。

本日の卓話 わが世代「昭和16年生まれ」 平崎暉夫君

30歳代最後の年にこれからの年代が感じ取っていた時代背景や時代環境によって人事管理を行うために彼らの「人となり」を知るために「昭和16年生まれ」を読んだ。出生時の時代背景「賢沢は敵だ」の合言葉の一方「子供は国の宝、生めよ増やせよ」の時代で地上で味わえるあらゆる地獄の様相を覗き込める指定席に座らされており現在までの人格形成にかなりの影響があった。

幼少期から小学校じだいの人格形成 戦時下という状況であったが貧しさとは無縁であった。敗戦までの期間もつばら受身の幼時体験から、過大な用心深さ・これははた目には愚図と見えるような手続きで何事かを打診してみたりする習慣を持ち決断を下すプロセスが、上の世代が保持したまま繰り越した因習や制度や、下の世代の共通項的なやり方を相容れず、独自のプロセスで決断するといった本能的な判断力を持った。

平均的な昭和16年生まれ 仕事熱心だが少し貧乏性、くつろぐ生活習慣を持たない。年長者に遠慮なく噛み付いたり、づけづけものを言う。納得できないものにあいまいに同調しない。強い信念というか手に負えない頑固な意固地さを持つ反面ひとたび合意点に達するとまことに素直に行動に移る。その判断基準は全体の状況の中から自分の役割をはき出すより、自分の合点する方法に合わせて混ざり方を決め手ゆくところにある。

